

群馬県農業農村整備計画

2020

（ぐんま水土里保全整備プラン）

～豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり～

【地域計画】 令和6年度 実績

【取組内容】

- 1 境小此木東部【伊勢崎市】及び笠張地区【渋川市】において、区画整理等工事を実施し、担い手への農地集積を推進しました。
- 2 山子田地区【榛東村、吉岡町】において、揚水機設備等の更新工事を完成させました。
赤城大沼用水 4 期地区【前橋市】において、基幹農業水利施設の測量設計を行いました。
坂東大堰 2 期【前橋市ほか 3 市 1 町】、大正用水 3 期【前橋市、伊勢崎市】及び佐波新田用水第 2 地区【伊勢崎市、太田市】において、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を 0.7 (0.1) km を行いました。
相馬原地区【榛東村、吉岡町】において、農業用水路の老朽化対策のための更新工事 0.8 (0.5) km を行いました。
- 3 防災重点ため池について、一本木沼【前橋市】及び大宮貯水池【榛東村】ほか 8 箇所において、ハザードマップ作成及び豪雨・地震時における詳細調査を支援しました。
榛名東部【榛東村、吉岡町】、富士見【前橋市】、宮室原中【高崎市】及び滝ノ沢地区【吉岡町】において、石綿セメント管の敷設替え工事 2.0 (0.8) km を行いました。
- 4 前橋市ほか 2 市 2 町 1 村の 4,700 ha の農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援しました。また、前橋市ほか 2 市の 7 地区において、活動組織の設立を支援し、新たに活動が開始されました。
農業集落排水施設について、前橋東部地区【前橋市】において最適整備構想に基づく改築・更新対策の実施、前橋東部 2 期地区【前橋市】において施設の調査診断、荒砥北部【前橋市】ほか 1 地区において調査計画策定、あずま向原【伊勢崎市】ほか 2 地区において維持管理適正化計画の策定を支援しました。

重

管内におけるスマート農業と田んぼダムの推進に向け、関係土地改良区等と協議を行いました。

※**重**：地域の重点取組

【数値目標達成状況】

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30		R1	R2	R3	R4	R5	
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	38	57	51	82	81	80	93	99
			67	69	70	72	88	
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	7	9	9	10	10	10	11	13
			9	10	10	10	11	
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	24	27	62	59	74	83	94	101
			50	59	74	83	94	
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	4,468	4,200	4,288	4,651	4,648	4,748	4,822	5,345
			4,290	4,648	4,513	4,709	4,700	

※文中の () 書きは翌年度への繰越で内数



笠張地区
【区画整理工事完了】



坂東大堰2期地区
【改修後の水路】



滝ノ沢地区
【石綿管撤去状況】



小此木環境保全会
【伊勢崎市・共同活動】

【今後の取組】

- 1 境小此木東部及び笠張地区における区画整理事業の計画的な実施。
- 2 坂東大堰 2 期、大正用水 3 期、佐波新田用水第 2 及び赤城大沼用水 4 期地区における基幹農業水利施設の長寿命化対策工事の実施。金丸地区【前橋市】の着手。相馬原地区における農業用水対策の実施。
- 3 防災重点ため池における豪雨・地震詳細調査の支援。富士見、宮室原中及び滝ノ沢地区における石綿セメント管敷設替工事の実施。前橋金丸地区【前橋市】の着手。
- 4 市町村等と連携した多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げの支援。農業集落排水施設における施設整備事業や「維持管理適正化計画」策定等の支援。

重

前橋南部地域におけるスマート農業及び田んぼダムの事業化に向けた支援。

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【笠張地区】



- ・笠張地区において、区画整理5.6haの整備を行い、収益性の高い農業生産基盤を確立しました。



農業生産基盤整備実施前



農業生産基盤整備実施後

- ・農産物の品質向上と収益性の高い農業生産を可能とするため、畑地かんがいを整備し、担い手の競争力と経営体質の強化を図りました。
- ・区画拡大等の耕作条件の改善を図り、担い手への農地集積を推進しました。
- ・農業生産基盤を整えることで、安定的な地域営農の持続が図られました。

2 持続的な農業用水の安定供給

【山子田地区】



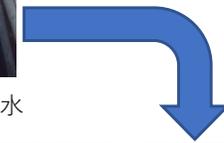
- ・山子田地区において、長寿命化対策工事を実施し、6基の揚水機の更新を行い、安定した農業用水供給機能を保全しました。



対策工事实施前



揚水機からの漏水



対策工事实施後

- ・機能保全計画に基づいて、老朽化した揚水機等の長寿命化対策を実施したことにより、農業用水の安定した供給を図りました。
- ・揚水機の運転効率の改善により、維持管理費の低減を図りました。
- ・安定した農業用水の供給を行うことで、地域営農の持続を図りました。

【取組内容】

- 保美地区【藤岡市】において、2工区の区画整理工事5.8ha（5.8ha）を行いました。
吉田地区【富岡市】において、1工区の区画整理工事7.3haを行いました。
多比良地区【高崎市】において、獣害防護柵や防風網等の整備を支援しました。
- 神流川用水地区【藤岡市】において、開水路補修工事0.2kmを行いました。
- 大谷牛秣地区【藤岡市】において、大谷池堤体上流側の地震対策工事を行いました。
天水ため池【高崎市】において、豪雨・地震対策を実施するための詳細設計を行いました。
河振地区【甘楽町】において、地表水排除工0.2km（0.2km）の地すべり対策工事を行いました。
- 高崎市ほか3市2町の2,539haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援しました。
楽間行力地区【高崎市】の農業集落排水施設において、施設の調査診断を支援しました。



保美地区
【区画整理工事完成後】



神流川用水地区
【既設水路改修後】



大谷池
【堤体上流側耐震補強
工事施工状況】



鍋川水系
【受益地現地調査】

重 鍋川水系の農業水利施設において、早急な対策が必要な施設の国営事業化に向け、関係者と協議・調整を行い、事業内容、受益面積等を決定しました。

【数値目標達成状況】

※**重**：地域の重点取組

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	36	58	49	61	66	78	82	73
			67	73	74	83	82	
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	2	2	2	2	2	2	2	3
			2	2	2	2	2	
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	9	10	14	18	23	23	31	32
			14	23	23	23	30	
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	2,668	2,637	2,702	2,705	2,610	2,600	2,631	3,116
			2,642	2,568	2,565	2,583	2,539	

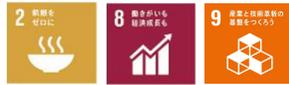
【今後の取組】

- 保美地区における区画整理工事の計画的な実施。
吉田地区における区画整理工事の計画的な実施。
小林地区【藤岡市】における道水路整備の支援。
 - 神流川用水地区における基幹農業水利施設の長寿命化対策の計画的な実施。
藤岡中央地区【藤岡市】における長寿命化対策の支援。
藤岡市内の土地改良区の体制強化（事務統合や合併）を推進。
 - 大谷牛秣地区における牛秣貯水池の堤体上流側の地震対策工事実施。
天水ため池の豪雨・地震対策工事の計画的な実施。
河振地区の地すべり対策工事の計画的な実施。
 - 市町村等と連携した多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げ、及び終期を迎える組織の活動継続を支援。
農業集落排水施設における施設の調査診断の支援。
- 重** 鍋川水系の農業水利施設について、国営事業化の推進。

※文中の（ ）書きは翌年度への繰越で内数

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【保美地区】



- ・計画的な事業推進により 5.8 h a (5.8 h a) の区画整理を行いました。



第 2 工区工事着手前



第 2 工区工事完成

- ・区画整理や道路、用排水施設の整備により、耕作放棄地が解消されました。この結果、大型機械の導入が可能となり、作業効率が大きく向上し、高収益作物の作付けが可能となりました。
- ・農業生産基盤の整備により、効率的かつ収益性の高い環境が整い新たな担い手が参入しました。この結果、地域農業が維持されるだけでなく、新たな活力により地域全体の農業が発展する基盤が構築されました。

3 安全安心な農村づくり

【大谷牛秣地区】



- ・大谷池において堤体上流側の地震対策を行いました。

大谷池
(施工前の堤体上流側の状況)



大谷池
(堤体上流側の地震対策)

- ・大谷池については、堤体上流側の地震対策を行いました。
 <堤体下流側の地震対策は、R1~2年度にかけて実施>
- ・牛秣貯水池については、堤体下流側水路の補修・補強対策を行いました。
 <堤体下流側の地震対策は、R2~3年度にかけて実施>
- ・堤体の地震対策を順次行い、地震時における人命、財産、地域の経済活動に影響する災害を未然に防止するとともに、農業用水の安定供給を図ります。

【取組内容】

- 1 干侯【嬭恋村】及び仙之入地区【嬭恋村】において、防除用水施設や農道の整備を進め、担い手への農地集積を推進しました。
田代湯尻地区【嬭恋村】において、幹線道路整備工事 0.4 k m を行いました。
原地区【高山村】において、区画整理工事に向けて補償調査及び文化財発掘調査を行いました。
また、地区外排水路工事 0.4 k m に行いました。
榛名西麓 2 期地区【東吾妻町】において、農道の路面補修等 0.9 k m を実施し、嬭恋西部地区【嬭恋村】において、農道の路面補修等 0.4 (0.4) k m 及び橋梁補修・補強工事 1 橋を行いました。
また、大笹地区【嬭恋村】において、橋梁の橋脚補強等を行いました。
干侯 2 期地区【嬭恋村】において、獣害防止柵の設置について指導・助言を行いました。
- 2 美野原 3 期地区【中之条町】において、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させました。
- 3 新田貯水池【高山村】において、豪雨対策の事業化に向けた県営調査計画を実施しました。
わらび峠地区【中之条町】において、地すべりの前兆を把握するための観測業務を行いました。
- 4 中之条町ほか 3 町 2 村の 2, 9 8 5 h a の農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組が円滑に実施できるよう補助しました。また、高山村の 1 地区において、活動組織の設立を支援し、新たに活動が開始されました。
東吾妻地区【東吾妻町】において、農業集落排水施設の持続可能な施設の稼働と維持管理の効率化・適正化に向けた事業実施に係る指導・助言を行いました。
- 5 原第 2 地区【高山村】において、有機農業実践農地整備構想の策定に着手しました。



仙之入地区
【完成した農道】



美野原 3 期地区
【改修前の状況】



新田貯水池
【県営調査計画】



大笹環境活動の会
【嬭恋村・農地維持活動】

重 干侯及び仙之入地区の事業推進に併せ、地元農家へグリーンベルトや緑肥による表土流亡対策を推進しました。

※**重**：地域の重点取組

【数値目標達成状況】

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30		R1	R2	R3	R4	R5	
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	139	139	141	147	171	192	189	189
			171	179	178	181	184	
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	1	1	1	2	2	2	3	3
			1	2	2	2	3	
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	0	0	0	2	10	10	10	10
			0	2	10	10	10	
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	2,535	2,500	2,550	2,559	3,064	3,092	3,092	2,693
			2,488	3,064	3,042	3,044	2,985	

【今後の取組】

- 1 干侯、仙之入、田代湯尻及び原地区における生産基盤整備事業の計画的な実施。
榛名西麓 2 期、嬭恋西部、大笹地区における農道保全事業の計画的な実施。
干侯 2 期地区における獣害防止柵の設置支援。
- 2 土地改良区維持管理計画書の見直し支援。
- 3 十二平貯水池【高山村】の県営調査計画の実施。
わらび峠地区における地すべり観測業務の実施。
- 4 東吾妻町上ノ原及び高山村原第 2 地域の農地における多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げ。
農業集落排水施設における「維持管理適正化計画」策定支援。
- 5 原第 2 地区「元気な地域づくり」整備構想策定。
重 干侯、仙之入及び田代湯尻地区の事業推進に併せた地元農家へのグリーンベルトや緑肥による表土流亡軽減対策の推進。

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【仙之入、榛名西麓 2 期地区】



- ・仙之入地区で、農道 0.5 km の改良工事を行い、担い手への農地集積を推進しました。
- ・榛名西麓 2 期地区で農道 0.9 km の舗装補修を行い、農道の機能を保全しました。



整備をした農道
【仙之入地区】



補修した農道
【榛名西麓 2 期地区】

- ・仙之入地区において、狭くて未舗装な農道を整備したことにより、大型トラクタの通行が容易になり、営農の効率が上がりました。
- ・榛名西麓 2 期地区において、老朽化した舗装を補修したことにより、通作交通の走行性と安全性が向上しました。

2 持続的な農業用水の安定供給

【美野原 3 期地区】



- ・美野原 3 期地区において、基幹農業水利施設「掛樋」改修工事を行いました。



改修した掛樋

- ・老朽化した掛樋において、安定した農業用水が供給できるよう改修工事を行いました。
- ・工事進入路を管理道路として整備することで、維持管理に係る労力の軽減を図りました。

群馬県農業農村整備計画 2020 令和 6 年度 実績【地域計画】

【取組内容】

- 1 牛の平地区【片品村】における区画整理工事の実施により、担い手へ0.4 haの農地集積を行いました。
- 2 追貝平1期地区【沼田市】において、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させました。
- 3 和見堤【みなかみ町】における対策工事の工事用道路測量設計と、権現地区【みなかみ町】における対策工事に向けた県営調査計画を行いました。
- 4 沼田市ほか1町3村の4,015 haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援するとともに、沼田市において新規地区1地区の推進を行いました。
- 5 真沢、藤原【みなかみ町】、富士山【川場村】及び石墨地区【沼田市】において、棚田（畑）保全活動を支援しました。



牛の平地区
【区画整理工事実施状況】



追貝平1期地区
【水路改修工事】



権現上、下ため池
【県営調査計画】



赤谷川沿岸広域協定
【みなかみ町・共同】

重 赤城北ろく用水の北ろく赤谷及び追分地区【沼田市、昭和村】において、石綿セメント管の敷設替え工事0.8（0.8）kmを行いました。

【数値目標達成状況】

※**重**：地域の重点取組

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	2	2	2	13	9	16	19	20
			2	6	9	16	16	
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	3	3	4	4	4	4	5	5
			4	4	4	4	5	
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	2	4	28	28	28	28	28	28
			28	28	28	28	28	
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	3,465	3,597	3,584	3,685	3,852	3,942	4,016	3,784
			3,661	3,731	3,839	4,016	4,015	
重 石綿セメント管の敷設替え完成延長【km】	1.6	3.1	5.6	13.0	22.0	30.6	30.6	36.0
			4.3	17.2	25.5	28.8	29.7	



重 追分地区
【管路整備状況】

【今後の取組】

- 1 牛の平地区における区画整備事業の計画的な実施。
- 2 追貝平2期地区【沼田市】における事業化に向けた県営調査計画の実施。
- 3 和見堤及び権現地区における対策工事の実施と、鎌田温ため池における対策工事に向けた県営調査計画の実施。
- 4 沼田市等における多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げ支援。
- 5 真沢地区等における棚田（畑）保全活動の支援。

重 追分、松之木平、東中野・二本松地区における石綿セメント管の敷設替え工事の実施。

※文中及び表中の（ ）書きは翌年度への繰越で内数

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【牛の平地区】



- ・0.4 haの区画整理工事が完成し、担い手へ0.4 haの農地集積を行いました。



区画整理工事实施前
(上空から)



区画整理工事实施後

牛の平地区における区画整理工事实施状況

- ・県営水利施設等保全高度化事業<畑地帯総合整備中山間地域型>牛の平地区において、0.4 haの区画整理工事を実施しました。
- ・区画整理工事により、区画拡大や農道幅が実施され収益性の高い大規模経営可能なほ場が完成しました。
- ・区画整理工事が完成したことにより、担い手へ0.4 haの農地集積を行い、次年度から農地の効率的な利用が可能となりました。

2 持続的な農業用水の安定供給

【追貝平1期地区】



- ・追貝平用水の開水路において、0.1 kmの改修工事を実施しました。



改修工事实施前



開水路改修工事实施後

追貝平1期地区における開水路改修工事实施状況

- ・県営長寿命化・防災減災事業追貝平1期地区において、0.1 kmの開水路改修工事を実施しました。
- ・施設の老朽化が進行している状態で、用水の水利機能低下のほか、維持管理労力と補修費用等の増大が懸念されていましたが、機能保全計画に基づき、ライフサイクルコストの低減を図る長寿命化対策を実施し、農業用水の安定供給による安定的な地域営農の持続が図られました。

【取組内容】

- 1 緑町【太田市】、五箇谷【板倉町】、下江黒【明和町】、城沼水路【館林市、板倉町】及び野辺地区【館林市ほか2町】において、担い手への農地集積促進に向け、区画整理工事等を実施しました。
野辺地区において、田んぼダムやスマート農業（自動給水栓）の導入に向け、事業推進しました。
 - 2 藪塚台地地区【太田市、みどり市】において、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事に向けた詳細設計に着手しました。利根加用水2期地区【館林市、千代田町】において、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を行いました。
 - 3 長手第2溜池及び西長岡ため池地区【太田市】において、豪雨・地震対策工事を行いました。滝之入下溜【太田市】において、豪雨・地震並びに劣化状況の詳細調査に対する補助及び助言を行いました。
藪塚西部地区【太田市】において、調整池工事を行いました。
押切境地区【太田市】において、排水機場等の長寿命化対策工事に向けた詳細設計を行いました。
 - 4 太田市ほか3市5町の5,261haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全の持続的な取組に向けたフォローアップ等を行いました。また、太田市ほか1市の2地区において、活動組織の設立を支援し、新たに取組が開始されました。
毛里田北地区【太田市】において、農業集落排水施設の長寿命化対策に向けた事業計画策定に対する事業補助及び助言を行いました。
- 重** 尾島東部地区【太田市】において、生産基盤整備構想や事業計画案等の検討に加え、地元の合意形成に向け、調整を行いました。



緑町地区
【区画整理実施状況】



長手第2溜池地区
【対策工事実施】



五箇谷地区
【区画整理実施状況】



近藤沼環境保全協議会
【館林市・資源向上活動】

【今後の取組】

- 1 緑町、五箇谷、城沼水路及び野辺地区における区画整理工事等の計画的な実施。
 - 2 藪塚台地地区における基幹農業水利施設の長寿命化対策工事の計画的な実施。
 - 3 長手第1溜池及び西長岡ため池地区における豪雨・地震対策工事の計画的な実施。
滝之入上溜【太田市】における豪雨・地震並びに劣化状況の詳細調査に対する事業補助及び助言。
藪塚西部地区における排水路及び調整池工事の実施。
押切境地区における排水機場等の長寿命化対策工事の計画的な実施。
 - 4 太田市等における多面的機能支払交付金活動組織の新規立ち上げ。
農業集落排水施設における長寿命化対策に向けた維持管理適正化計画に対する補助及び助言。
- 重** 尾島東部地区における生産基盤整備の事業化に向けた推進。

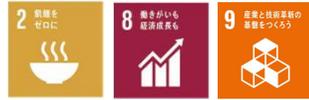
【数値目標達成状況】

※**重**：地域の重点取組

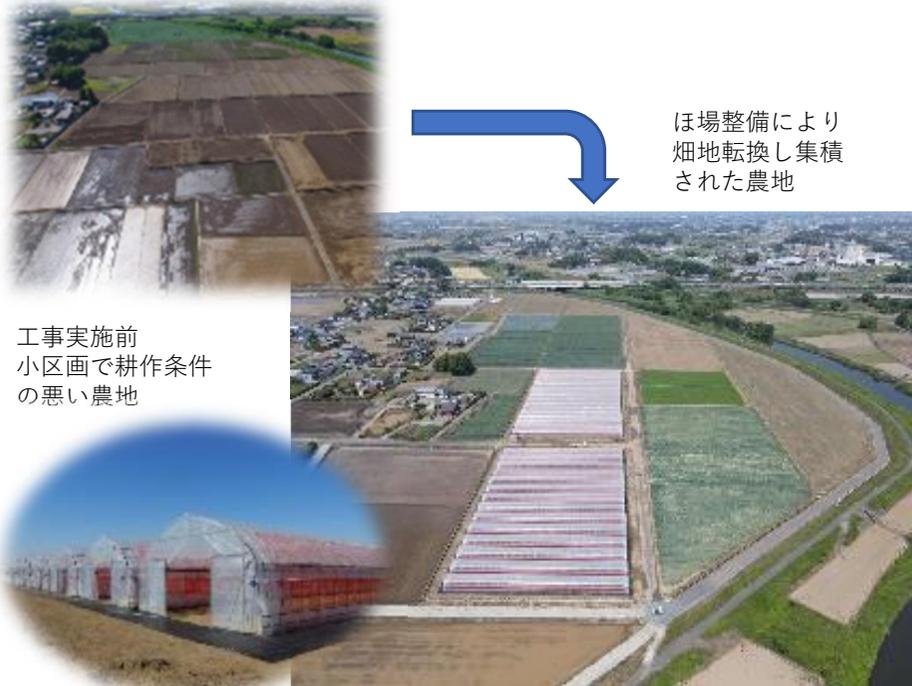
数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	40	75	55	93	122	135	144	137
			90	106	129	148	147	
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	1	2	3	3	3	4	5	5
			3	3	3	4	5	
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	10	19	22	22	22	24	24	26
			21	22	22	22	23	
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	4,612	4,619	4,785	4,956	5,036	5,049	5,279	5,062
			4,809	4,940	4,910	5,115	5,261	

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【下江黒地区】



・計画的な事業推進により、5.9haの暗渠排水工事を行うとともに、これまでに整備した農地を含めて担い手へ24.2haの農地集積を行いました。【集積率：100%】



工事実施前
小区画で耕作条件
の悪い農地

ほ場整備により
畑地転換し集積
された農地

畑地化された農地の状況

担い手によるビニール
ハウスの設置

- ・暗渠排水工事により、排水不良の解消及び畑地化が図られ、収益性の高い作物の導入や効率的な大規模経営可能なほ場が完成しました。
- ・区画整理が完了したほ場等において、担い手への農地集積を行いました。

重 農業の収益性向上を図る生産基盤整備の推進

【尾島東部地区】



・地域農業の課題解決に向けた生産基盤整備の計画作成を進めました。【約83ha】



事業推進協議会
事業化に向けた生産基盤整備構想
の説明及び意見交換



「尾島東部地区推進協議会だより」
による合意形成の促進



ほ場整備イメージ図

- ・尾島東部地区推進協議会及び事業計画検討委員会において、生産基盤整備構想や事業計画案を検討しました。【開催計2回】
- ・非農用地創設に向け、関係者で協議を行いました。【開催計2回】
- ・「尾島東部地区推進協議会だより」を発行し、事業化に向けた合意形成を進めました。【第10号まで発行】